

【岡山大学】農学部特別講義「地域活性化システム論」 「地域産業としての養鶏と今後の可能性」 [12/17土, 岡山大学津島キャンパス]

農学と地域活性化

令和4年度「地域活性化システム論」第3日講義

岡山大学

日時：令和4年12月17日（土）13:00～17:00
会場：岡山大学農学部3号館4階「多目的室」

地域産業としての養鶏と今後の可能性

13:00～13:05 開会挨拶・趣旨説明
荒川 健佑（岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授）

13:05～13:30 「全国・岡山県の養鶏の概要」
入江 結唯氏（岡山県農林水産部畜産課 技師）

13:30～14:00 「0から始める地産生産」
竹之内 淳氏（Gallus JAPAN株式会社 代表取締役社長）

14:00～14:30 「オールラウンドエッグカンパニー ～卵で地域を繋げる～」
阪本 晃好氏（有限会社阪本鶏卵 代表取締役社長）

14:30～14:45 休憩

14:45～15:15 「ニワトリの育種と品種改良」
谷口 慎氏（鹿児島県北薩地域振興局農政普及課 技術主査）

15:15～15:45 「天然アミノ酸や乳酸菌の鶏疫病対策への応用」
畑生 俊光（岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授）

15:45～16:10 「卵の発酵食品ってアリ??」
荒川 健佑（岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授）

16:10～16:20 休憩

16:20～16:50 パネルディスカッション

16:50～17:00 総括・閉会挨拶
宮竹 貴久（岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 教授）

コーディネーター：岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農学部) 准教授 荒川 健佑
*受講料は無料です。事前に下記までお申し込みください。
【申込先】 岡山大学農学部 総務担当
TEL：086-251-8282 Eメール：QEE8273@adm.okayama-u.ac.jp

◆概要

国立大学法人岡山大学（本部：岡山市北区、学長：楨野博史）の農学部は、地域活性化に農学がいかにかかわるべきかについて、産学官の各分野から農学による地域活性化に取り組む講師を迎え、特別講義を開催します。

2022年12月17日（土）

は、「地域産業としての養鶏と今後の可能性」と題して、養鶏に関わる地方自治体職員、飼養加工業者および研究者をお招きし、鶏肉・鶏卵の生産・加工の現状と将来の可能性について議論します。

学生、地域活性化に関心のある企業・自治体・NPO

団体・一般の方のご参加も歓迎しますので、奮ってお申し込みください。よろしくお申し込み申し上げます。

【日時】

2022年 12月 17日（土） 13:00～17:00

【会場】

岡山大学 農学部 3号館 4階 多目的室

(〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1丁目1番1号 岡山大学津島キャンパス)
https://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/up_load_files/pdf/kasseika/2022_map.pdf

【テーマ】

「地域産業としての養鶏と今後の可能性」

【概要】

養鶏に関わる地方自治体職員、飼養加工業者および研究者をお招きし、鶏肉・鶏卵の生産・加工の現状と将来の可能性について議論する。

【プログラム】

13:00～13:05 開会挨拶・趣旨説明
荒川 健佑 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授)
13:05～13:30 「全国・岡山県の養鶏の概要」
入江 結唯 氏 (岡山県農林水産部畜産課 技師)
13:30～14:00 「Oから始める地鶏生産」
竹之内 惇 氏 (Gallus JAPAN株式会社 代表取締役社長)
14:00～14:30 「オールラウンドエッグカンパニー ～卵で地域を繋げる～」
阪本 晃好 氏 (有限会社阪本鶏卵 代表取締役社長)
14:30～14:45 休憩
14:45～15:15 「ニワトリの育種と品種改良」
谷口 慎 氏 (鹿児島県北薩地域振興局農政普及課 技術主査)
15:15～15:45 「天然アミノ酸や乳酸菌の鶏疾病対策への応用」
畑生 俊光 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授)
15:45～16:10 「卵の発酵食品ってアリ??」
荒川 健佑 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 准教授)
16:10～16:20 休憩
16:20～16:50 パネルディスカッション
16:50～17:00 総括・閉会挨拶
宮竹 貴久 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農) 教授)

【対象者】

岡山大学学生、地域活性化に関心のある企業・自治体・NPO 団体・一般の方

【受講料】

無 料

【お申込方法】

事前申込が必要です。

岡山大学農学部総務担当宛て下記事項を明記の上、メールにてお申込みください。

- ・ 氏名 :
- ・ 所属 (勤務先) (学生の場合は大学名・学部・学年・研究室名) :
- ・ 連絡先 (電話番号/e-mailアドレス) :

<農学部総務担当連絡先>

E-mailアドレス : QEE8273@adm.okayama-u.ac.jp (◎を@に置き換えてください)

TEL : 086-251-8282

FAX : 086-251-8388

【ポスター】

https://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/up_load_files/pdf/kasseika/2022_3.pdf

【お願い】

- ・受講される方は必ずマスクの着用をお願いします
- ・当日体調不良の方は受講をご遠慮ください
- ・単位履修学生につきましては教務学生担当へお申込みください
- ・準備の都合上、事前にお申込みください

◆参考

- ・岡山大学農学部

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/index.html>

- ・令和4年度「地域活性化システム論」（全3回）

https://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/event/event_id260.html

◆本件問い合わせ先

岡山大学 農学部 事務室（総務担当）

〒700-8530 [岡山県岡山市北区津島中1丁目1番1号](#) 岡山大学津島キャンパス

TEL : 086-251-8282

FAX : 086-251-8388

https://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/event/event_id265.html

<岡山大学の産学連携などに関するお問い合わせ先>

岡山大学研究推進機構 産学官連携本部

〒700-8530 [岡山県岡山市北区津島中1丁目1番1号](#) 岡山大学津島キャンパス 本部棟1階

E-mail : sangaku@okayama-u.ac.jp

※◎を@に置き換えて下さい。

TEL: 086-251-8463

<https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学メディア「OTD」（アプリ）：

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000011.000072793.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000011.000072793.html)

岡山大学メディア「OTD」（ウェブ）：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000215.000072793.html>

岡山大学SDGsホームページ：<https://sdgs.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学SDGs～地域社会の持続可能性を考える（YouTube）：

岡山大学Image Movie（YouTube）：

「岡大TV」（YouTube）：https://www.youtube.com/channel/UCi4hPHf_jZ1FXqJfsacUqaw

産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」[2022年12月](#)

期共創活動パートナー募集中：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001066.000072793.html>

岡山大学『THEインパクトランキング2021』総合ランキング

世界トップ200位以内、国内同列1位!!

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000070.000072793.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000070.000072793.html)

岡山大学『大学ブランド・イメージ調査2021～2022』「SDGsに積極的な大学」中国・四国1位!!

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000373.000072793.html>

岡山大学『企業の人事担当者から見た大学イメージ調査2022年度版』中国・四国1位!!

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000122.000072793.html>

国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞しています

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>